

各 位

上場会社名 株式会社アールテック・ウエノ
(コード番号：4573 大証ヘラクレス)
本社所在地 東京都千代田区内幸町一丁目 1 番 7 号
代 表 者代表取締役社長 真島 行彦
問 合 せ 先ビジネスマネジメント部長 中村 宏司
電 話 番 号 03 (3596) 8011

韓国・台湾におけるレスキュラ®点眼液の販売方法変更についてのお知らせ

このたび、韓国・台湾におけるレスキュラ®点眼液の販売方法を変更しましたので、その概要について下記のとおりお知らせいたします。

記

当社は、「医師の目線で医薬品販売・開発を行う分野特化型（眼科・皮膚科）のグローバルな医薬品会社」を目指しており、国が推奨および支援するアンメット・メディカルニーズ（未だ満たされていない医療ニーズ）対応や希少疾病用医薬品（オーファンドラッグ）、アンチエイジング領域（生活改善薬）の開発を進めております。

当社の主力製品であるレスキュラ®点眼液 0.12%は、これまで韓国と台湾についてはアステラス製薬株式会社を通じて販売を委託し、韓国は東亜製薬株式会社（Dong-A 社）、台湾は台湾アステラス製薬股份有限公司が販売しておりましたが、この度、アステラス製薬株式会社を通じた販売委託を解消し、当社から直接東亜製薬株式会社（Dong-A 社）、台湾アステラス製薬股份有限公司へ販売を委託することとなりました。当社が日本でこれまでに蓄積してきたレスキュラ®点眼液 0.12%の販売に関する豊富な資材やデータおよびノウハウを直接両社に提供することにより、韓国と台湾におけるレスキュラ®点眼液 0.12%の販売の拡大が可能になると考えています。

更に、今後当社が日本国内だけでなく、海外での事業展開を行う上で、現地企業との連携を強化することで、現在研究開発を進めている医薬品の共同開発や販売をアジア地域で行うための拠点になると考えております。

なお、当販売先変更により当社業績に与える影響は軽微となる見込みです。

1. 東亜製薬株式会社（Dong-A 社）との契約の概要

契約内容 : 韓国におけるレスキュラ®点眼液 0.12%の販売。
契約期間 : 2010 年 4 月 1 日から 2013 年 3 月 31 日まで。

2. 台湾アステラス製薬股份有限公司との契約の概要

契約内容 : 台湾におけるレスキュラ®点眼液 0.12%の販売。
契約期間 : 2010 年 4 月 1 日から 2013 年 3 月 31 日まで。

・東亜製薬株式会社（Dong-A 社）について

1932 年設立。医薬品の革新と開発を進める韓国を代表するグローバルな医薬品企業。1967 年以来、韓国製薬市場で販売売上 1 位の会社である。売上構成割合は事業別では ETC（医療用医薬品）57.8%、OTC（一般用医薬品）&ヘルスケア関連 26.2%となっており、疾患領域別では循環器（33.4%）、消化器（24.9%）、中枢神経系（9.4%）、皮膚&泌尿器（7.9%）となっている。

ホームページアドレス : <http://www.donga.co.kr>

・台湾アステラス製薬股份有限公司について

1963 年設立。本社所在地は台北市中山区民生東路三段 10 号 5 楼。同国内において医療用医薬品の開発・販売事業を行っている。資本金は 460 百万 NT ドル（従業員数 約 130 名（2009 年 9 月末現在））。

ホームページアドレス : <http://www.astellas.com.tw/>

以 上